



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第187号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和8年3月27日



【今月のピックアップ!】

① 令和8年度 主なユニバーサル新規事業

- (1)ここいろひんの技術向上支援事業(工賃向上事業)
- (2)障害者芸術の新たな取組
- (3)ひょうごパラスポーツ振興の充実

【手話カフェ】

② 通信サービスへの理解を広げよう(手話リンクの開始)

【イベント】

③ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

【お知らせ・募集】

- ④ 身体障害者補助犬の貸付希望者の募集(締切5/8)
- ⑤ ひょうごユニバーサル社会づくり賞の候補者募集(締切5/15)
- ⑥ 「みんなの声かけ運動応援協定」
ー兵庫県と協定を結ぶ企業等を募集していますー
- ⑦ アビリンピック兵庫2026選手募集
- ⑧ 令和8年度 障害者絵画・写真コンテストの作品募集
- ⑨ ひょうごふるさと寄附金を募集しています
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」
- ⑩ 障害者スポーツ出前講座のご案内



【今月のピックアップ！】

① 令和8年度 主なユニバーサル新規事業

(1)ここいろひんの技術向上支援事業(工賃向上事業)

県内の障害福祉サービス事業所で製作された「ここいろひん」の認知度向上及び販路拡大を図るとともに、事業所職員の意欲向上や事業所間の交流を支援します。

①ここいろひんグランプリ(仮称)の実施

4部門において、コンテストを実施し、審査会によりグランプリ等を決定。

- ・スイーツ部門:ラムネ、ジェラート、サブレ、フィナンシェ等
- ・おいしい部門:パン、加工食品等(スイーツ除く)
- ・ものづくり部門:布製品の手工芸品、雑貨等
- ・農福連携部門:農福連携の普及啓発と取組の定着

②ここいろひん販売会の開催

県内のここいろひんを扱う販売会(大型集客施設及び県庁マルシェ含む)を開催

(2)障害者芸術の新たな取組

①舞台芸術の発表機会の拡充

障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の皆さんの理解・認識を深めることを目的に、兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)やミュージックフェアに加え、新たな舞台芸術の発表の場づくりに取り組みます。

②障害者芸術文化活動のスタートアップ支援

障害のある方の社会参加の促進や新たな障害者アーティストの発掘を図るため、新たに芸術活動に取り組む福祉サービス事業所等を対象に、画材や楽器等の必要物品の購入を助成します。

- ・美術関係に係る物品購入補助
(上限)10千円 × 20事業所
- ・音楽関係に係る物品購入補助
(上限)20千円 × 10事業所

③ひょうご障害者芸術文化活動推進会議(仮称)の設置

県内の芸術活動に取り組む作業所や有識者との意見交換会を開催し、障害者芸術活動のさらなる普及や県民への理解促進を進めていきます。

(3)ひょうごパラスポーツ振興の充実

兵庫県では、障害のある方がスポーツを楽しむ機会を拡大できるよう、安全・安心に利用できる県内スポーツ施設の環境整備の促進に取り組めます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ①県内スポーツ施設のユニバーサルデザイン状況見える化支援
障害のある方が安心して利用できるよう、県内のスポーツ施設のユニバーサルデザイン状況をわかりやすく発信していきます。
- ②スポーツ施設職員を対象とした障害者対応力向上研修
スポーツ施設職員が障害の特性や適切な対応を学ぶ機会を設け、県内スポーツ施設全体の底上げを図ります。
- ③民間スポーツ施設のユニバーサルデザイン化支援
障害のある方が、民間スポーツ施設でも安全・安心に気兼ねなくスポーツを楽しめるよう、民間スポーツ施設での環境改善のための経費や介助者の利用料を助成します。
- ④パラスポーツ拠点整備構想検討委員会
検討委員会を開催し、有識者や当事者等から得たご意見を元に、新たなパラスポーツ拠点の整備に向けて検討を進めます。

■お問い合わせ

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

TEL:(1)こころひろひん(障害者就労支援班)078-362-3261

(2)障害者芸術(社会参加支援班)078-362-3237

(3)パラスポーツ(社会参加支援班)078-362-9418

FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

【手話カフェ】

- ② 通信サービスへの理解を広げよう(手話リンクの開始)
-

新型コロナウイルス感染症の発生から感染が拡大していた頃、聴覚障害者が連絡できる方法の準備が十分でなかったり、病院での受診時に手話通訳者を派遣できなかったりしたことなどをきっかけに、別の場所にいる手話通訳者が通話や診察を通訳する「遠隔手話通訳」制度が始まりました。兵庫県でも令和2年9月に開始しています。

その後、耳が聞こえない人は電話が使えない、緊急通報ができないなど、今まで明らかであったけれどきちんと対応がなされていなかった部分に大きな変化が起こりました。

令和2年6月12日に聴覚障害者等による電話利用の円滑化に関する法律が公布され、12月1日から施行されました。そこには聴覚障害者等が電話による意思疎通を手話等で仲介する電話リレーサービスを始めることが書かれています。また、そのサービスについて国民の理解を深める普及啓発が必要だと述べています。

いくつかの法整備を経て、令和3年7月に聴覚障害者等と聴覚障害者等以外の人との会話を通訳オペレーターが「手話」や「文字」と「音声」を通訳し、電話で即時双方向につなぐ「電話リレーサービス」が公共インフラとして開始されました。「電話リレーサービス」では自分に合ったコミュニケーション方法でオペレーターを通して電話をすることができ、緊急通報にも対応しています。昨年7月には開始から4年が経ち、令和7年3月時点での登録者数は1万8千人弱となっています。

最近では利用者個人の登録制から、自治体や企業がサービスを準備することで、個人の登録なしにいつでも自由に用があるところにかけて「手話リンク」というサービスもでき、耳が聞こえる人が電話するのと同じ感覚でかけられるようになってきました。

兵庫県でも令和8年3月3日から、県庁の代表電話ほか5部署の番号に手話リンクを設置しました。今後も引き続き、手話リンクを使える部署を増やしていく予定です。また、兵庫県警は県内すべての交番・駐在所等に手話リンクができる二次元コードを置いています。

ただ、登録している方の経験を聞くと、「電話リレー」が何なのかあまり知られていないため、かけると怪しまれたり、すぐに通話を切られたりして嫌な思いや悲しい体験をすることも多いようです。

基本方針にあるように「サービスについて国民の理解を深める普及啓発」を今後、より一層、進めていく必要があります。

まず、この通信を読んでもくださった方から、「電話をかけにくい人が、オペレーターを通して電話してくるしくみがある」とことと「聞こえる声はオペレーターのものだが、その向こうで本人が話している」という二つのことを理解していただければ幸いです。

また、聴覚障害等の方々には「電話ができる」というサービスを活用し、自分に合った方法で話したい相手と話し、社会参加を進めていただきたいです。

新年度がどなたにもさらに暮らしやすい社会になることを期待します。

兵庫県の手話リンクについては下記の URL をご覧ください。

- 兵庫県庁の手話リンク

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwalink.html#toiawasesaki>

- 兵庫県警の手話リンク

<https://www.police.pref.hyogo.lg.jp/news/syuwa-link/index.htm>

【イベント】

③ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では神戸市西区にある「縦(もみ)の木福祉会 ゼノの村作品展」を開催します。

日々の暮らしのなかで生まれた、楽しい活動の様子が感じられる作品がたくさん展示されています。一つひとつの作品から伝わる豊かな感性を、ゆっくりお楽しみください。

◇「縦(もみ)の木福祉会 ゼノの村作品展」

■日時:令和8年4月1日(水)～6月30日(火) 10時～18時

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

※最終日は12時閉場

■場所:兵庫県立美術館王子分館原田の森ギャラリー本館1階
(神戸市灘区原田通3-8-30)

■入場:無料

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

【お知らせ・募集】

④ 身体障害者補助犬の貸付希望者の募集(締切5/8)

県は、障害がある方の自立と社会参加を進めるため、身体障害者補助犬(以下補助犬)の貸付事業を行っています。

補助犬というと「盲導犬」を思い浮かべる方が多いのですが、盲導犬だけではありません。手や足に障害のある人の日常生活動作をサポートする「介助犬」や、聞こえない・聞こえにくい人に必要な生活音を知らせる「聴導犬」もいます。

■補助犬の貸付希望者を募集中

令和8年度は5月8日(金)まで、補助犬の貸付希望者を募集しています。貸付を希望される方は、まずは、居住地の市福祉事務所・町役場の障害福祉担当課にご相談ください。

■申請についての詳しい内容は、県 HP をご覧ください。

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000024.html

⑤ ひょうごユニバーサル社会づくり賞の候補者募集(締切5/15)

県は、年齢、性別、障害の有無、文化等の違いに関わりなく、全ての人が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人

ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」を、皆さまと一緒に実現することを目指しています。

令和8年度も、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した実践活動を「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」として、顕彰します。

ユニバーサル社会の実現に向けて取り組まれている個人、団体、企業の皆様からのご応募をおまちしています。(自薦、他薦を問いません。)

■対象

ユニバーサル社会づくりの率先した活動を行っている兵庫県内に在住又は活動拠点を置く個人、団体、企業

■申し込み方法

応募用紙に必要事項を記入のうえ、ユニバーサル推進課に提出してください。(郵送、メール、持参いずれも可)

■応募締切

令和8年5月15日(金)

■詳細は県 HP をご覧ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shakaidukuri.html>

⑥ 「みんなの声かけ運動応援協定」

－兵庫県と協定を結ぶ企業等を募集しています－

兵庫県では、「ユニバーサル社会」の実現に向けた取組の1つとして、まちなかで困っている人に声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を、県民運動として進めています。

「みんなの声かけ運動」を応援する協定を兵庫県と結んでいただき、「みんなの声かけ運動」の輪の拡大や実践活動の充実に、ともに取り組んでいただける企業等を募集しています。

■受付期間

協定締結の申込は、随時受け付けています。

■お問い合わせ

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課 社会参加支援班

TEL:078-362-4379/FAX:078-362-9040

E-mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

[手話でのお問い合わせはこちらをクリック](#)

⑦ アビリンピック兵庫2026選手募集

【アビリンピック兵庫について】

本大会は、障害のある方々が、日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々の障害のある方々に対する理解と認識を深めていただくことで障害者雇用の促進を図ることを目的として毎年開催しています。

【アビリンピック兵庫2026の開催日】

令和8年6月20日(土)、7月4日(土)

【選手募集中！！】

データベース競技、喫茶サービス競技、ビルクリーニング競技など9競技の選手を募集中です。奮ってご参加ください。

■申込方法や詳細は、下記(JEED 兵庫支部 HP)をご覧ください。

https://www.jeed.go.jp/location/shibu/hyogo/28_ks_abilin_2026.html

■申込締切:令和8年5月7日(木)必着

■お問い合わせ:

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED(ジード))

兵庫支部 高齢・障害者業務課

TEL:06-6431-8201/FAX:06-6431-8220

MAIL : hyogo-kosyo@jeed.go.jp

⑧ 令和8年度 障害者絵画・写真コンテストの作品募集

高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)兵庫支部では、令和8年度障害者雇用支援月間における絵画・写真コンテストを開催します。ぜひ、ご応募ください。

■申込方法や詳細は、下記(JEED 兵庫支部 HP)をご覧ください。

<https://www.jeed.go.jp/disability/activity/contest/index.html>

■申込締切:令和8年6月15日(月)

■お問い合わせ:

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED(ジード))

兵庫支部 高齢・障害者業務課

TEL:06-6431-8201/FAX:06-6431-8220

MAIL : hyogo-kosyo@jeed.go.jp

⑨ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、

動物園や遊園地などでのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、こどもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまった子ども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般についてはこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

⑩ 障害者スポーツ出前講座のご案内

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者アスリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3280/FAX:078-362-9040

★☆[兵庫県ユニバーサル推進課公式 X](#) でイベント情報などを発信中★☆

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで
兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
